

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

| 科目名(副題) | 開講年次(セメ) | 単位 | 担当者名 |
|--|------------------------|----|-------|
| 会計学研究B | 1・2年次秋学期 (2・4セメスター) | 2 | 梅田 守彦 |
| 授業概要 | | | |
| 会計は外部報告ばかりではなく、内部の経営管理に資することも期待されている。この授業では、計画設定や統制目的に対する会計情報の役立ちについて、いくつかの技法に焦点を当てながら考えていくことにしたい。 | | | |
| 授業目標(到達目標) | | | |
| 管理会計の重要な技法、たとえば個別原価計算と総合原価計算、CVP分析、標準原価計算と再分析、活動基準原価計算、予算編成、分権化のもとでの業績評価、などを学習していく。各種技法の意義と限界についての考察をとおして、経営管理に関する諸問題への理解を深める。 | | | |
| 授業方法 | | | |
| 基本文献の輪読を中心に進めていく | | | |
| 成績評価方法・基準 | | | |
| 予習復習の程度、授業中の発言等により評価する | | | |
| 教科書・教材・参考文献 等 | | | |
| 新版『管理会計のエッセンス』ワシントン大学フォスタービジネススクール管理会計研究会(訳) 同文館出版 | | | |
| 質問への対応(オフィスアワー等) | | | |
| 授業時間中ならびにオフィスアワー(木曜2限 梅田研究室)等に対応する | | | |
| 授業計画 | | | |
| 項目 | 内容 | | |
| 1 原価計算 I | 個別原価計算について | | |
| 2 原価計算 II | 総合原価計算について | | |
| 3 原価計算 III | 直接原価計算と損益分岐分析について | | |
| 4 原価計算 IV | 活動基準原価計算について | | |
| 5 設備投資の経済性計算 I | 割引計算について I | | |
| 6 設備投資の経済性計算 II | 割引計算について II | | |
| 7 設備投資の経済性計算 III | 正味現在価値法と内部利益率法について | | |
| 8 設備投資の経済性計算 IV | 税金の影響について | | |
| 9 予算 I | 長期利益計画と短期利益計画について | | |
| 10 予算 II | 予算編成と予算管理について | | |
| 11 予算 III | 脱予算モデルについて | | |
| 12 分権的組織の管理 I | 分権的組織のありかたについて | | |
| 13 分権的組織の管理 II | 事業部の業績評価について | | |
| 14 分権的組織の管理 III | 新しい業績評価技法について | | |
| 15 まとめ | 管理会計の諸技法の意義と限界についての再確認 | | |
| 履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習) | | | |
| 会計はとくに積み重ねが重要になってきます。面倒でもきちんと予習復習を進めてください。 | | | |